

地域の未来を描こう

～わがまちのMaaS活用術を探る～

～ 令和4年度 大山山麓・日野川流域観光推進協議会
二次交通整備推進部会 勉強会～

インバウンド回復の兆しも見え始めるなど、観光分野においてもwithコロナの新たなフェーズに突入しようとしています。

来たる観光需要の回復期に向け、私たちは何から準備を始めましょうか？

この度、MaaS (Mobility as a Service) の概念を取り入れながら、これからの地域の未来について一緒に考える場をつくりたいと、本勉強会 (講演会&ワークショップ) を企画しました。

観光二次交通をはじめ西部圏域の観光をどうデザインするか、他県の事例を参考に、私たちの地域の特色や現状の課題を振り返り、圏域としての将来像を皆さんと共有できればと思います。

皆さまのご参加をお待ちしています。

【講演】



新幹線の駅もない、ましてや鉄道もない町に、40億もの投資があるワケ。なんで鉄道のない町でJR西日本の職員が地域づくりに携わったの……？

型にはまらない内藤さんの活動を本音を交えながらお話しさせていただきます。

○講師
西日本旅客鉄道(株)
中国統括本部
経営企画部地域プロデューサー

内藤 真也さん



【ワークショップ】



地域の内に潜む課題や悩みなど、声にならない声を引き出すスペシャリスト。心のモヤモヤの原因を見える化し、前に進む気持ちを後押しさせていただきます。

○モデレーター
(株)イミカ代表
原田 博一さん



日時

令和 5年2月2日 (木) 14:45～16:00

会場

米子市文化ホールイベントホール
(米子市末広町293)

参加対象

行政担当者、観光協会、観光事業者、交通事業者 等

主催

大山山麓・日野川流域観光推進協議会 二次交通整備推進部会

*詳細・お申込は裏面

【開催内容・日程】

スケジュール	テーマ・内容
2月2日(木)	
14:45 ～ 15:15	【講演】「地域とともに、地域の未来を描く～瀬戸田の取り組み～」 講師:内藤 真也 さん 西日本旅客鉄道(株)中国統括本部 経営企画部 地域プロデューサー 【経歴】 2004年にJR西日本旅客鉄道(株)へ入社し、運転士からプロジェクトや予算のマネジメント等の担当ポジションに転身し、2019年JR西日本広島支社地域共生室、本社デジタルソリューション本部を経て現在に至る。内閣府地域活性化伝道師
15:15 ～ 16:00	【ワークショップ】 モデレーター:原田 博一 さん (株)イミカ代表 【経歴】 地域・組織活動の伴奏支援を得意し、鳥取県その他、様々な自治体の地域づくり案件に関わる。2016～2022年、鳥取県×日本財団共同プロジェクトアドバイザー、内閣府 地域活性化伝道師

【新型コロナウイルス感染予防について】

- ・会場の関係上、人数を限定して開催いたします(定員:4～50名程度)
- ・会場受付での検温・指先消毒にご協力ください。
- ・各自でマスクのご準備の上、開催中は着用をお願いします。
- ・感染が急拡大した場合、やむを得ず中止する場合があります。

地域の未来を描こう～わがまちのMaaS活用術を探る～

<参加申込書>

【お申込・お問合せ先】 鳥取県西部総合事務所県民福祉局

(大山山麓・日野川流域観光推進協議会 二次交通部会整備推進部会事務局)

TEL:(0859)31-9637 FAX:(0859)31-9639

E-mail:seibu-kenminfukushi@pref.tottori.lg.jp

事業所名				
役 職		(ふりがな) 氏 名		
役 職		(ふりがな) 氏 名		
ご連絡先	T E L	() -	F A X	() -
メールアドレス (連絡用)	_____@_____			

※定員になり次第、締め切りいたします。ご了承ください。

※申込みに係る個人情報は、参加に伴う諸連絡に限り使用させていただきます。

申込〆切:令和5年1月30日(月)